香南市こども議会

香南市教育委員会ホームページ
http://www.city.kochi-konan.lg.jp/kyoiku/
学校教育課 ☎0887-57-7521

教育チャンネル 検索

これからの香南市を考える

第1回香南市こども議会開催

◆初のこども議会

7月31日(金)香南市議会議場で第1回香南市こども議会が開催されました。これは市制10周年の記念事業として開催され、子どもの視点から市へ質問や提言を行いました。

この日、議員を務めた子どもたちは市内の小中学校から選出された21人。議会の一般質問にあたる質問内容は、事前に学校ごとに作成されました。

◆市議会と同様に

こども議会は市の議会と同様の進行が行われ、一般質問の発表順抽選や制限時間内での質問など、議会の仕組みを学びました。リハーサルでは、議長の提案に対し「異議なし」の発声も練習。緊張しながらも笑顔が見られました。

◆こども議会の目的

こども議会では次の3つの目的をもって行われました。

①日ごろから考えていることや感じていることを聞き取り、今後の行政方針に反映させる。

②こども議会を通じて、市の仕事や議会の仕組みを理解してもらい、市政へ関心を持ってもらう。

③主体的な発言を促してコミュニケーション能力や問題解決能力を育成する。

◆未来の香南市を担う

こども議会を終えた子どもたちからは「一人ひとりが今できる小さいことをやって、みんなでぼくらの香南市をつくっていけたらいいな」「こども議会を通して、香南市のことをもっと知ることができた」という感想が述べられ、香南市をより良くしていこうという想いがあふれていました。

今後は出された質問や提言が、これからのまちづくりに生かされ、香南市が今まで以上に発展することが期待されます。

この日の質問や意見の一部を次頁で紹介します。未来の香南市を担う子どもたちの声をご覧ください。

※Q&Aは答弁を編集して簡略化しています。会議録は今後、市教育委員会ホームページで掲載する予定です

Q&A

野市東小学校
諫本幸汰 議員(6年)
近森睦晴 議員(6年)

Q 最近、少子高齢化が進んでいますが、その ための少子化対策・健康対策等は、どのように行われていますか。

A 少子化対策として、家族が安心して子育てができるよう保育所や幼稚園のほか子育て支援センターや放課後児童クラブ、放課後こども教室を開設し幅広く子育てのサポートをしています。

健康対策としては、各中学校での赤ちゃんとのふれあい体験や、母子健康手帳の発行、パパママ教室、保健師の訪問、3歳4カ月の子どもまでを対象にした健康診断をしています。このような健康対策をしていますので、皆さんに将来も香南市で安心して赤ちゃんを産み育てほしいと思います。

介護予防対策としては、体や心の衰えを少しでも防ぐために、体の動きをよくする体操や計算ドリル、栄養の学習などを行い、元気に暮らせるような取り組みを行っています。

吉川小学校
野村朋生 議員(6年)
松田若菜 議員(6年)

Q 学校の土曜日授業が始まり、これから増えると聞いています。塾やスポーツクラブに行けなくなりますが、土曜日授業が増えるのはなぜですか。

A 学校を5日制として土曜日を休みにした目的は、豊かな社会体験や自然体験などのさまざまな活動を通して「生きる力」を育てるためでしたが、その目的とは逆に生活習慣を乱している状況もあります。

一方、学校の授業は教科の学習内容が増え、それに加えて防災学習や環境学習、地域の伝統文化の学習なども大切にしなければなりません。それを月曜日から金曜日までの5日間ですべてを行っていくことが時間的にも困難になってきています。

そのため可能な回数で土曜日に考えたり体験したりする時間を作り、月～金までは教科の授業が確保できるようにしたいと思っています。

岸本小学校
門脇直己 議員(6年)
深見征史 議員(6年)

Q 岸本防災コミュニティセンターは高さが低く、スロープがありませんが大丈夫ですか。避難場所への食料は平等に配れますか。

A 岸本防災コミュニティーセンターは、地上7.9mの屋上と津波の予想水面の間には約4mの余裕があり、安全と考えています。

津波避難タワーでは、車いすや高齢の方でもスムーズに避難ができるようにスロープが付けられていますが、岸本防災コミュニティーセンターではスロープをつけるためのスペースをとる